

# 教師と子供

小川未明

青空文庫



それは不思議な話であります。

あるところに、よく生徒をしかる教師がありました。また、ひじょうに物覚えの悪い生徒がありました。教師はその子供をたいへん憎みました。

「こんなによく教えてやるのに、どうしてそれが覚えられないのか。」と、教師は歯ぎしりをして怒りました。

けれど、その子供は、教えるあとから忘れてしまったのです。「おまえみたいなばかは少ない。ほかの子供がこうして覚えるのに、それを忘れるというのは魂が腐っているからだ。おまえみたいな子供は、普通のことでは性根が直らない。」と、教師は

いって、いろいろ頭あたまの中なかで、その子供こどもを苦しめる方法ほうほうを考えかんがました。いままで晩留ばんとめにしたしたり、立たたせたり、むちでうつたことは、たびたびあつたけれど、なんの役やくにも立たたなかつたのであります。

夏なつの日ひのことで、家いえの外そとは焼やきつくような熱あつさでありました。教師きょうしは、ふと窓まどの外そとを見みましたが、あることを頭あたまの中なかに想おもうかべました。

その物もの覚おぼえの悪わるい子供こどもに、金かなだらいに水みずを入れてそれを持もたせて外そとに立たたせることにしました。

「この水みずが熱あつくなるまで、こうしてじつと立たつておれ。」と、教き師しはいいました。

子供は、教師の仕打ちをうらめしく思いました。そして、日の当たる地上に、金だらいを持って立ちながら考えました。

「ほんとうに自分はおぼろげで、ほかのものがみんな覚えるのに、なんで自分ばかりは覚えられないのだろう。」と、涙ぐんでいました。その子供は、正直なやさしい子供であつたのです。学校の屋根に止まつて、じつとこの有り様を見守つていたつばめがありました。つばめは、たいそうのどが渴いていました。つばめはよく、その子供がやさしい性質であるのを知っていました。

「どうしたんですか。みんなが教室に入っているのに、あなたばかりここに立っているのですか。私は、たいそうのどが渴いて

ています。この水を飲ましてください。」と、つばめは飛んできて金だらいに止まっていいました。

子供は、いつそう悲しくなつたのであります。

「ああ、たくさん水を飲んでおくれ。それにしても私は、どうして物覚えが悪いのだろう。私から見ると、おまえはどんなにりこうだかしれない。寒くなると、幾百里と遠い南の国へゆき、また春になると古巣を忘れずに帰ってくる。私がおまえであつたら、こんなに先生にしかられることはないのだが。」と、子供はいいました。

これを聞いていたつばめは、黙つてくびを傾けていましたが、「そんなら、私が、あなたのお腹の中に入りましょう。」と、つ

ばめはいいました。

子供は、どうしてつばめが、自分の腹の中に入れるかわかりませんでした。

「ほんとうに、おまえは、私の魂になつておくれ。」と、子供は、つばめに向かつて頼みました。

つばめは、不意に自分の舌をかみ切つて、足もとに落ちて死んでしまいました。

子供は、夢かとおどろき驚きました。そして、そのつばめの死骸を拾い上げて、ふところの中に隠して、後になつてから、それを学校の裏の竹やぶの中に懇ろに葬つてやりました。

それからというものは、急に、その子供は産まれ変わったよう

に者もの覚えおぼえがよくになりました。みんなは驚おどろくばかりでした。すると、教師きょうしは自慢じまんをして、

「子供こどもを教きょう育いくするには、きびしくするにかぎる。あんなばかりですら、こんなりこうになったのは、だれの力ちからでもない。俺おれの力ちからだ。」といいいふりました。

それから、教師きょうしは、いつそう生徒せいとに対してたい、きびしくなりました。右みぎを向むいても、左ひだりを見てもやかましくいって、生徒せいとらをしかったのであります。

やがて、夏なつが過すぎて秋あきになりました。輝かがやかしい夕暮ゆうぐれ方がたの空そらの色いろも悲かなしくなつて、吹ふく風かぜが身みにしみるころになると、他たのつばめは南みなみの国くにをさして帰かえりました。



学校の裏の竹やぶが日に日に悲しそうに鳴っています。すると子供は、窓の外をじつとながめて空想にふけりました。これを見つけた教師は、

「なんで、そう横を向くんだ。」としかって、子供をにらみました。子供は、また、毎日教師からしかられたのであります。



# 青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 2」講談社

1976（昭和51）年12月10日第1刷

1982（昭和57）年9月10日第7刷

初出：「芸術自由教育」

1921（大正10）年3月

※表題は底本では、「教師《きょうし》と子供《こども》」となっています。

入力：ぷろぼの青空工作員チーム入力班

校正：富田倫生

2012年5月23日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 教師と子供

小川未明

2020年 7月13日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>